

OMRON
形 G9SX-SM032-□

モータ停止検知ユニット

Japanese 取扱説明書

はじめに
このたびは、形G9SX-SM□モータ停止検知ユニットをお買い上げいたしました。この取扱説明書では、形G9SX-SM□を使用する上で、必要な機能、性能、使用方法などの情報を記載しています。

・形G9SX-SM□は電気の知識を有する専門家が扱ってください。
・この取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解のうえ、正しくご使用ください。
・この取扱説明書はいつでも参考できるよう大切に保管ください。

オムロン株式会社

1624714-0 G

EU適合宣言

オムロンは形G9SX-SM□が以下のEU指令要求に適合していることを宣言します。

EMC指令 2014/30/EU
機械指令 2006/42/EC

規格

形G9SX-SM□は以下の規格に従い、設計/製造されています。

EN ISO13849-1:2015 Category 4 PL e,
IEC/EN61508 SIL3, IEC/EN62061 SIL3,
IEC/EN61000-6-2, IEC/EN61000-6-4,
UL508,
CAN/CSA C22.2 No.142

安全上のご注意

●警告表示の意味



正しい取扱いをしなければ、この危険のために、軽傷・中程度の傷害を負ったり、万一の場合には重傷や死亡に至る恐れがあります。また、同様に重大な物的損害を受ける恐れがあります。

●図記号の意味



●禁止図記号の一般
特定しない一般的な禁止の通告。



●強制図記号の一般
特定しない一般的な使用者の行為を指示する図記号。

●警告表示

△ 警 告

出力が故障し、重度の人身傷害が万一の場合起る恐れがあります。
安全出力の定格値を超える負荷に対しては、絶対に使用しないでください。

安全機能が損なわれ、重度の人身障害が万一の場合起る恐れがあります。一台のインバータやコンタクタで、複数のモータが駆動されるシステムでは使用しないでください。

安全機能が損なわれ、重度の人身傷害が万一の場合起る恐れがあります。
安全出力に誘導負荷を接続する場合は逆起電力保護回路を付加してください。

安全機能が損なわれ、重度の人身傷害が万一の場合起る恐れがあります。
検出対象のモータは、G9SX-SM□の定格入力周波数(120Hz)以下での条件で動作させてください。

安全機能が損なわれ、重度の人身傷害が万一の場合起る恐れがあります。
下表に従って適切な制御機器を使用してください。

制御機器	必要事項
電磁ロック式 セーフティ ドアスイッチ	IEC/EN60947-5-1の直接開閉動作機器の要求事項を満たす規格認証品をお使いください。 また、適用可能な電磁干電池仕様(DC24V, 300mA以下)のメカニカルロック/ソリューリドリースタイルのスイッチをご使用ください。
セーフティリレー	IEC 61810-3 (EN 50205)の強制ガイド機構の要求事項を満たす規格認証品をお使いください。 フィードバック用の接点は微小負荷(DC24V, 5mA)に適用できるものを使用してください。
コンタクタ	IEC/EN60947-4-1の主接点とリンクした補助接点(ミラーコンタクト)の要求事項を満たす規格認証品をお使いください。 フィードバック用の接点は微小負荷(DC24V, 5mA)に適用できるものを使用してください。
その他の制御機器	要求する安全カテゴリを満足できるかどうか 十分に検証してからご使用ください。

安全上の要点

(1)形G9SX-SM□はIP54(IEC/EN60529)以上のエンクロージャ内を使用してください。エンクロージャは必ずアース(PE)に接続してください。

(2)入出力端子は正しく配線し、稼働前に動作確認してください。
配線を誤ると安全機能を損なう可能性があります。

(3)形G9SX-SM□の電源入力に、定格以上のDC電源出力またはAC電源出力を接続しないでください。直流分散電源網には接続しないでください。

(4)感電の恐れがあります。
DC電源装置は下記の項目を満たすようにしてください。
-IEC/EN60950/EN50178等にしたがった二重絶縁または強化絶縁を有するDC電源装置、またはIEC/EN61558にしたがった変圧器
-UL508で定義されるクラス2回路または制限電圧電流回路の出力特性を満たす

(5)入力端子には規定の電圧を正しく印加してください。
誤った電圧を印加されると規定の機能が発揮されず、安全機能の低下、製品自体の破損、焼損の原因になります。

(6)モータ出力、エラー出力は安全出力ではありません。
安全出力として使用しないでください。
形G9SX-SM□または周辺機器の故障時に安全機能を損ないます。

(7)形G9SX-SM□の設置、点検、メンテナンスに関しては、それらが正しく実行されたことを「責任者」が必ず確認してください。
「責任者」とは、機械の設計・設置・運用・保守・廃棄の各段階において、安全確保を行うための資格および権限と責任のある人物のことです。

(8)形G9SX-SM□の設置と設置後の確認は、設置される機械について十分に理解されている責任者がお取扱いください。

(9)形G9SX-SM□は、停止検知入力電圧が設定された判定値以下になることをもって、モータ停止と判定しています。モータの特性やモータ負荷条件によっては、モータの完全停止前に停止検知出力が発生することができます。
上記の場合、停止検知出力後の回転状況が許容可能なリスクであることを「責任者」がご確認し、ご使用ください。

(10)形G9SX-SM□の日常点検、6ヶ月ごとの点検を必ず実施してください。
システムが正常に動作せず重傷を負うことがあります。

(11)分解、修理、改造しないでください。本来の安全機能が失われ危険です。

●その他のお問い合わせ
納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売窓口にご相談ください。
オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。

(12)形G9SX-SM□に接続する、安全機能に関わる機器、部品については、要求されている安全性のレベル、および安全カテゴリに応じ、適当な規格品を USED してください。
システムの安全性および安全カテゴリへの適合性は、システム全体としてシステム評価が必要です。安全カテゴリ適合の判定は権限のある第三者認定機関などに具体的に相談してください。

(13)システム全体の規格の適合についてはお客様の責任において対応してください。
(14)配線をおこなう場合には必ず電源を切った状態でおこなってください。本装置に接続された外部装置が予期せぬ動作をする恐れがあります。

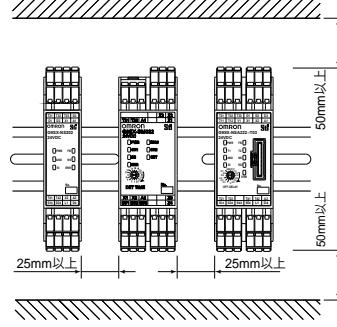
使用上の注意

(1)取り扱いについて
製品を落とさない限り、異常な振動衝撃を加えないでください。
故障や誤動作の原因となります。

(2)保管、設置場所について
下記の場所には故障や誤動作の原因となりますので保管、設置をしないでください。
1. 直接日光に当たる場所。
2. 周囲温度が-10~55°Cの範囲を越える場所。
3. 相対湿度が25%~85%RHの範囲を越える場所、温度変化が激しく結露するような場所。
4. 腐食性ガスや可燃性ガスのある場所。
5. 水、油、薬品などの飛沫がある場所。
6. 塵埃、塩分、鉄粉の多い場所。

(3)取り付けについて
形G9SX-SM□の幅に対して、DINレールが短い場合など、振動により、DINレールから脱落する恐れがあります。
エンジニアリング(PEFP-M、別売)を使用し、形G9SX-SM□をDINレールに固定してください。
また、標高1000m以上の場所では使用しないでください。

(4)通風および排気のため、また出力定格を満たすために、以下の空間を確保してください。
1. 形G9SX-SM□の側面及び隣接ユニット間25mm以上
2. ユニットの上下50mm以上



(5)配線について
1. 形G9SX-SM032-□
-配線用電線サイズは下記のものを使用してください。
単線(steel wire): 0.2~2.5mm² AWG24~12
ヨリ線(flexible wire): 0.2~2.5mm² AWG24~12
-電線の巻き長さは、7mm以下としてください。

2. 形G9SX-SM032-RT(ネジ端子台タイプ)
-端子ネジは誤動作・発熱などの原因にならないように、規定のトルクで締め付けてください。
端子ネジ締め付けトルク: 0.5~0.6N·m

(6)停止検知入力、EDM入力の配線は、それぞれ100m以内で配線してください。

(7)停止検知入力にはモータの駆動電圧が印加されており、高いレベルのノイズが重量されている可能性がありますので、他の信号線とは分離して配線してください。

(8)ユーザ設定における停止判定時間の設定は、安全制御システムの安全性を損なわないよう適度レベルに設定してください。

(9)調整モードは、ユーザ設定での感度調整用の動作モードですので、停止検知時にモータ出力は出されますが、安全停止検知出力は出されません。調整終了後に監視モードに変更して使用してください。

(10)停止検知出力は、メカニカルロックタイプの電磁ロックドアスイッチの電磁ロック制御出力です。安全出力としてコータクタなどを駆動したり、ソレノイドロックタイプの電磁ロックドアスイッチと組み合わせては使用になれません。

(11)危険源までの安全距離を決定する際には、応答時間による安全停止検知出力の遅延を考慮してください。

(12)制御システムは、そのシステムに関連する全ての形G9SX-SM□の電源を投入後、5秒以上経過してから作動させてください。

(13)ノイズによる誤動作の原因を防ぐため、電源のA2端子は必ずAスースへ接続してください。

(14)この商品は「class A」(工業環境商品)です。住宅環境でご利用されるとき、電波妨害の原因となる可能性があります。その場合には電波妨害に対する適切な対策が必要になります。

(15)ユニット交換をおこなう場合には、必ず電源を切った状態で行ってください。本装置に接続された外部装置が予期せぬ動作をする可能性があります。

(16)溶剤の付着について
製品にアルコール、シンナー、トリクロロエタン、ガソリンなどの溶剤が付着しないようにしてください。溶剤により、マーキングの消えや、部品の劣化を引き起こす原因となります。

(17)接続可能なモータについて
停止検出対象として接続するモータは、AC誘導モータを使用してください。
-サーボモータなどは接続対象外となりますので、使用しないでください。
-AC24V以上の電源仕様のモータを使用する場合は、電源の中性点を接地してください。

(18)モータの故障検出および保護機能については保有していないせんので、過負荷・欠相などのモータの保護対策には専用の保護機器を使用してください。

(19)インバータとの併用について
ダミーニックブレーキの設定時間は30秒以下にて使用してください。30秒を超える場合、自動的に故障を検出する場合があります。

また、下記の場合においてモータが停止中であっても停止検知機能が働かないことがあります。

1. 出力残電圧が大きいインバータを使用かインバータの前段のコントラクトがONとなっている場合。
2. インバータのオートチューニング機能を実行している場合。

(20)リセット入力は安全出力OFF直後から0.4秒以上経過後に操作してください。

形G9SX-SM□は安全出力ON中およびOFF直後から0.4秒間リセット入力を受け付けません。

(21)接続可能なモータについて
停止検出対象として接続するモータは、AC誘導モータを使用してください。
-サーボモータなどは接続対象外となりますので、使用しないでください。
-AC24V以上の電源仕様のモータを使用する場合は、電源の中性点を接地してください。

(22)モータとの併用について
ダミーニックブレーキの設定時間は30秒以下にて使用してください。30秒を超える場合、自動的に故障を検出する場合があります。

また、下記の場合においてモータが停止中であっても停止検知機能が働かないことがあります。

1. 出力残電圧が大きいインバータを使用かインバータの前段のコントラクトがONとなっている場合。
2. インバータのオートチューニング機能を実行している場合。

(23)リセット入力は安全出力OFF直後から0.4秒以上経過後に操作してください。

形G9SX-SM□は安全出力ON中およびOFF直後から0.4秒間リセット入力を受け付けません。

(24)接続可能なモータについて
停止検出対象として接続するモータは、AC誘導モータを使用してください。
-サーボモータなどは接続対象外となりますので、使用しないでください。
-AC24V以上の電源仕様のモータを使用する場合は、電源の中性点を接地してください。

(25)モータとの併用について
ダミーニックブレーキの設定時間は30秒以下にて使用してください。30秒を超える場合、自動的に故障を検出する場合があります。

また、下記の場合においてモータが停止中であっても停止検知機能が働かないことがあります。

1. 出力残電圧が大きいインバータを使用かインバータの前段のコントラクトがONとなっている場合。
2. インバータのオートチューニング機能を実行している場合。

(26)リセット入力は安全出力OFF直後から0.4秒以上経過後に操作してください。

形G9SX-SM□は安全出力ON中およびOFF直後から0.4秒間リセット入力を受け付けません。

(27)接続可能なモータについて
停止検出対象として接続するモータは、AC誘導モータを使用してください。
-サーボモータなどは接続対象外となりますので、使用しないでください。
-AC24V以上の電源仕様のモータを使用する場合は、電源の中性点を接地してください。

(28)モータとの併用について
ダミーニックブレーキの設定時間は30秒以下にて使用してください。30秒を超える場合、自動的に故障を検出する場合があります。

また、下記の場合においてモータが停止中であっても停止検知機能が働かないことがあります。

1. 出力残電圧が大きいインバータを使用かインバータの前段のコントラクトがONとなっている場合。
2. インバータのオートチューニング機能を実行している場合。

(29)リセット入力は安全出力OFF直後から0.4秒以上経過後に操作してください。

形G9SX-SM□は安全出力ON中およびOFF直後から0.4秒間リセット入力を受け付けません。

(30)接続可能なモータについて
停止検出対象として接続するモータは、AC誘導モータを使用してください。
-サーボモータなどは接続対象外となりますので、使用しないでください。
-AC24V以上の電源仕様のモータを使用する場合は、電源の中性点を接地してください。

(31)モータとの併用について
ダミーニックブレーキの設定時間は30秒以下にて使用してください。30秒を超える場合、自動的に故障を検出する場合があります。

また、下記の場合においてモータが停止中であっても停止検知機能が働かないことがあります。

1. 出力残電圧が大きいインバータを使用かインバータの前段のコントラクトがONとなっている場合。
2. インバータのオートチューニング機能を実行している場合。

(32)リセット入力は安全出力OFF直後から0.4秒以上経過後に

OMRON**St****Type G9SX-SM032-□**

Unité de contrôle d'arrêt

Français MANUEL D'UTILISATION

Nous vous remercions d'avoir choisi ce dispositif de contrôle d'arrêt G9SX. Veuillez lire attentivement ce manuel avant d'utiliser ce produit. Conservez ce manuel à portée de main afin de pouvoir le consulter en cas de besoin. L'utilisation du G9SX doit être réservée aux seules personnes qualifiées ayant bénéficié d'une formation professionnelle en électricité. Pour toute question ou remarque, veuillez contacter votre représentant OMRON. Assurez-vous que les informations écrites dans ce document sont transmises à l'utilisateur final du produit.

OMRON Corporation

© OMRON Corporation 2008-2020 All Rights Reserved. 1624714-0 G

Déclaration de conformité UE

OMRON certifie que la commande G9SX-SM□ respecte les exigences des Directives UE suivantes :

Directives machine 2006/42/CE

Directive EMC 2014/30/UE

Normes

La commande G9SX-SM□ a été conçue et fabriquée dans le respect des normes suivantes :

EN ISO13849-1:2015 Cat. 4 PL e,
IEC/EN61508 SIL3, IEC/EN62061 SIL3,
IEC/EN61000-6-2, IEC/EN61000-6-4,
UL508,
CAN/CSA C22.2 No.142**Précautions de sécurité****Signification des avertissements**

Les avertissements suivants sont utilisés dans ce manuel :



Indique une situation potentiellement dangereuse pouvant, si elle n'est pas évitée, provoquer des blessures corporelles légères, moyennes ou graves, voire entraîner la mort. En outre, elle peut provoquer des dommages matériels importants.

Signification des symboles d'avertissement

Les symboles suivants sont utilisés dans ce manuel :



Indique des actions interdites



Indique des actions obligatoires

Messages d'alerte**AVERTISSEMENT**

Une panne au niveau des sorties de sécurité peut entraîner de graves blessures.

Ne branchez pas de charges aux sorties de sécurité excédant la valeur nominale.

La perte des fonctions de sécurité obligatoires peut entraîner de graves blessures.

N'utilisez pas le G9SX-SM dans un système où deux moteurs ou plus sont contrôlés par un seul inverseur ou contacteur.

La perte des fonctions de sécurité exigées peut entraîner des blessures graves.

Câblez correctement le G9SX en veillant à ce que la tension d'alimentation ou la tension destinée aux charges n'entrent JAMAIS accidentellement en contact avec les sorties de sécurité.

Des pannes au niveau des sorties de sécurité peuvent entraîner de graves blessures.

Utilisez des circuits de protection contre la force contre-électromotrice lorsque vous connectez des charges inducives à des sorties de sécurité.

La perte des fonctions de sécurité peut entraîner de graves blessures.

Utilisez le moteur connecté à la fréquence d'entrée nominale du G9SX-SM (120 Hz) ou moins.

La perte des fonctions de sécurité peut entraîner des blessures graves.

Utilisez les dispositifs appropriés en tenant compte des informations ci-dessous :

Dispositifs de sécurité**Exigences**

Interrupteur de porte de sécurité à verrouillage

Utilisez des dispositifs appropriés avec mécanisme d'ouverture directe conformes à la norme IEC/EN 60947-5-1, à verrouillage mécanique et équipés de bobines 24 Vcc., inférieures à 300 mA.

Relais avec contacts à guidage force

Utilisez des dispositifs approuvés avec des contacts à guidage forcé conformes à la norme IEC 61810-3 (EN 50205).

Pour la boucle de retour, utilisez des dispositifs pourvus de contacts pouvant commuter des microcharges de 24 Vcc, 5 mA.

Contacteurs

Utilisez des dispositifs appropriés avec un contact auxiliaire lié à un contact de puissance (contact miroir) selon la norme IEC/EN 60947-4-1.

Pour la boucle de retour, utilisez des dispositifs pourvus de contacts pouvant commuter des microcharges de 24 Vcc, 5 mA.

Autres dispositifs

Vérifiez que les dispositifs utilisés sont conformes aux exigences du niveau de sécurité.

- (9) Le G9SX-SM□ détecte que le moteur s'arrête lorsque la tension d'entrée de la détection d'arrêt descend sous la valeur prédéterminée. En fonction des caractéristiques du moteur ou des conditions de charge, la sortie de détection de sécurité peut être activée avant que le moteur se soit complètement arrêté. Dans ce cas, du personnel qualifié doit vérifier qu'après la signalisation de la détection d'arrêt, le risque dû à la rotation résiduelle du moteur est acceptable.
- (10) Effectuez les contrôles quotidiens et semestriels du G9SX-SM□. Sinon, le système peut ne pas fonctionner correctement et entraîner des dommages importants.
- (11) Ne démontez ni ne réparez ni ne modifiez le G9SX-SM□. Cela pourrait entraîner la perte de ses fonctions de sécurité.
- (12) N'utilisez que des composants compatibles ou des dispositifs respectant les normes de sécurité correspondant au niveau de sécurité requis.
- (13) La conformité aux exigences de sécurité est considérée dans son intégralité. Consultez un organisme de certification pour connaître le niveau de sécurité requis.
- (14) OMRON ne peut en aucun cas être tenu responsable de la conformité de l'ensemble du système du client vis-à-vis des normes de sécurité.
- (15) Débranchez l'alimentation du G9SX-SM□ lorsque vous effectuez une opération de câblage. Les dispositifs connectés au G9SX-SM□ risqueraient de se mettre en marche inopinément.
- (16) Prenez garde à ne pas vous coincer les doigts lorsque vous raccordez les fiches d'alimentation aux bornes du G9SX-SM□.
- (17) N'utilisez pas le G9SX-SM□ dans un environnement contenant des gaz inflammables ou explosifs.
- (18) La tension d'alimentation du moteur est appliquée aux entrées statiques de sécurité. Connectez un dispositif de protection en cas de surtension; fusible, coupe-circuit, etc., (3 A max.) et serrez les vis des bornes des fils des entrées statiques de sécurité au couple nominal prescrit.

Précautions en vue d'une utilisation correcte

- (1) Manipulez le produit avec précautions.
- (2) Conditions de stockage et d'utilisation

N'exposez pas le produit aux conditions suivantes :

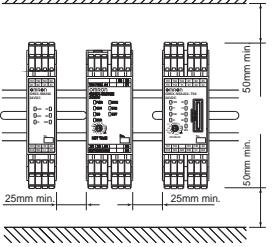
- (1) Lumière directe du soleil
- (2) Température ambiante inférieure à -10 °C ou supérieure à 55 °C
- (3) Humidité relative inférieure à 25 % ou supérieure à 85 % ou variations de températures entraînant l'apparition d'une condensation.
- (4) Gaz corrosifs ou inflammables
- (5) Chocs mécaniques ou vibrations dépassant les valeurs nominales.
- (6) Eclaboussures d'eau, d'huile ou de substances chimiques
- (7) Environnement contenant de la poussière ou des particules métalliques ou salines.

Vous risqueriez ainsi d'endommager le G9SX-SM□ qui pourrait alors ne plus fonctionner correctement.

- (3) Montage
- (4) Fixez le G9SX sur des rails DIN à l'aide de supports (type PFP-M, non fournis avec l'appareil) afin d'éviter qu'il ne tombe des rails en cas de vibrations ou pour d'autres raisons, en particulier lorsque les rails DIN sont trop courts par rapport à la largeur du G9SX.

N'utilisez pas le G9SX-SM□ à des altitudes supérieures à 1000 mètres. Afin de pouvoir appliquer le courant nominal aux sorties du G9SX et garantir un espace suffisant pour la ventilation et le câblage, les espaces suivants doivent rester libres autour du G9SX :

- 1) Au moins 25 mm sur les côtés du G9SX.
- 2) Au moins 50 mm au-dessus et au-dessous du G9SX.

**(5) Câblage**

- 1) Pour le modèle G9SX-SM□
- 2) Pour câbler le G9SX-SM□, utilisez les câbles suivants :

- Câble rigide : 0,2 à 2,5 mm² AWG24 à AWG12

- Câble torsadé (ouple) : 0,2 à 2,5 mm² AWG24 à AWG12

Ne dénudez pas le câble sur plus de 7 mm.

- 2) Pour le modèle G9SX-SM□-RT (avec bornes à ressorts) :

Serrez chaque vis avec le couple recommandé de 0,5 à 0,6 Nm, sinon le G9SX-SM□ pourrait mal fonctionner ou dégager de la chaleur.

- 3) Utilisez des câbles avec une longueur inférieure à 100 mètres pour connecter respectivement les entrées de détection d'un arrêt et l'entrée EDM.

- 4) La tension d'alimentation du moteur est fournie aux entrées de détection d'un arrêt et il est possible qu'un niveau de bruit élevé se superpose. Le fil d'entrée d'un arrêt doit être câblé séparément des autres fils de signal.

- 5) Réglez la durée de détection d'un arrêt sur une valeur appropriée de sorte que cela n'entraîne pas la perte de la fonction de sécurité du système.

- 6) Le passage au mode configuration utilisateur est nécessaire seulement pour le réglage du temps d'arrêt. En mode réglage, la sortie de contrôle auxiliaire est activée même si les sorties de détection d'arrêt de sécurité ne sont pas actives. Une fois le réglage effectué, veillez à repasser au mode réglage au mode contrôle pour un fonctionnement normal.

- 7) Les sorties de détection d'arrêt de sécurité sont prévues uniquement pour le contrôle d'un interrupteur de porte de sécurité avec verrouillage mécanique. Elles ne peuvent pas être utilisées comme sorties de sécurité pour commander les contacteurs ou pour contrôler un interrupteur de porte de protection avec verrouillage par bobine.

- 8) Pour déterminer la marge de sécurité à établir par rapport aux situations de danger, vous pouvez vous baser sur le retard de détection d'un arrêt de sécurité provoqué par le temps de réponse.

- 9) Démarez l'intégralité du système plus de 5 s après l'alimentation en tension de tous les G9SX inclus dans le système.

- 10) Le G9SX-SM□ peut mal fonctionner à cause de perturbations électromagnétiques.

- 11) Pour déterminer la marge de sécurité à établir par rapport aux situations de danger, vous pouvez vous baser sur le retard de détection d'un arrêt de sécurité provoqué par le temps de réponse.

- 12) Démarez l'intégralité du système plus de 5 s après l'alimentation en tension de tous les G9SX inclus dans le système.

- 13) Le G9SX-SM□ peut mal fonctionner à cause de perturbations électromagnétiques.

- 14) Il s'agit d'un produit de la classe A. Dans les zones résidentielles, il peut créer des interférences radio, auquel cas l'utilisateur peut être amené à prendre des mesures adéquates pour réduire les interférences.

- 15) Les dispositifs branchés au G9SX-SM□ peuvent se mettre en marche inopinément. Avant de remplacer un G9SX-SM□, débranchez sa source d'alimentation.

- 16) L'application d'un solvant du type alcool, diluant, trichloroéthane ou essence sur l'appareil est fortement déconseillée. Ces solvants rendent illisibles les marquages apposés sur le G9SX-SM□ et peuvent endommager certaines pièces.

- 17) Moteurs pouvant être connectés

- 18) Connectez un moteur à induction à courant continu au G9SX-SM□.

- 19) N'utilisez pas de servomoteurs.

- 20) En cas d'utilisation d'un moteur à courant alternatif avec 240 V ou plus, mettez à la terre le point neutre de l'unité d'alimentation.

- 21) Le G9SX-SM□ ne possède pas de fonction de détection d'erreur du moteur ou de fonction de protection du moteur. Pour protéger le moteur, utilisez les dispositifs de protection extérieurs indiqués.

- 22) Utilisez avec un inverseur

- 23) Le temps de réglage de l'arrêt dynamique doit être réglé à 30 secondes ou moins. Sinon, le G9SX-SM□ peut détecter une erreur de connexion du câblage. Y compris dans les cas suivants, la fonction de détection d'un arrêt peut ne pas fonctionner correctement même si le moteur est à l'arrêt.

- 24) Un inverseur avec une tension résiduelle de sorte importante est utilisée, et le contacteur branché en série avec l'inverseur est à l'état ON.

- 25) L'inverseur exécute une fonction d'autoréglage.

- 26) Utilisez l'entrée de remise à zéro pendant plus de 0,4 seconde immédiatement après la désactivation des sorties de sécurité.

- 27) Le G9SX n'accepte pas l'entrée à zéro lorsque les sorties sont activées et avant que 0,4 seconde ne soit écoulée après la désactivation des sorties.

Aptitude à l'utilisation

OMRON ne sera pas responsable de la conformité avec toutes normes, codes ou règlements qui s'appliquent à l'association des produits dans l'application du client ou à l'utilisation du produit. Prendre toutes les mesures nécessaires pour déterminer l'adéquation du produit vis-à-vis des systèmes, machines et équipements avec qui il sera utilisé. Connaitre et respecter toutes les interdictions d'usage applicables à ce produit.

NE JAMAIS UTILISER LES PRODUITS POUR UNE APPLICATION PRÉSENTANT UN RISQUE SÉRIEUX POUR LA VIE OU LES BIENS, ET NE JAMAIS L'UTILISER EN GRANDE QUANTITÉ SANS S'ASSURER QUE LE SYSTÈME ENTIER A ÉTÉ CONÇU POUR FAIRE FACE AUX RISQUES ET QUE LE PRODUIT OMRON EST ÉVALUÉ ET INSTALLÉ CONVENABLEMENT POUR L'USAGE ENVISAGÉ DANS L'ENSEMBLE DE L'ÉQUIPEMENT OU DU SYSTÈME.

OMRON
OMRON Corporation (Manufacturer)
Shiojiki Horikawa, Shimogyo-ku, Kyoto, 600-8530 JAPAN

OMRON EUROPE B.V. (Importeur en EU)
Wegalaan 67-69, NL-2132 JD Hoofddorp THE NETHERLANDS
PHONE 31-2356-81-300 FAX 31-2356-81-388

OMRON ELECTRONICS LLC
2895 Greenspoint Parkway, Suite 200
Hoffman Estates, IL 60169 U.S.A.
PHONE 1-847-843-7900 FAX 1-847-843-7787

OMRON ASIA PACIFIC PTE. LTD.
438A Alexandra Road # 05-05/08,
Alexandra Technopark Singapore 119967 SINGAPORE
PHONE 65-6-835-3011 FAX 65-6-835-2711

OMRON (CHINA) CO., LTD.
Room 2211, Bank of China Tower, 200 Yin Cheng Zhong Road,
PuDong New Area, Shanghai, 200120, China
PHONE 86-21-5037-2222 FAX 86-21-5037-2200

Remarque : Les caractéristiques indiquées peuvent être modifiées sans préavis.